

## 第2回東大阪市高齢者地域ケア会議 企画運営会議 要旨

開催日 令和3年6月23日（水）午後2時より午後3時30分まで

### 協議内容

- ・コロナ禍が及ぼした地域社会・地域高齢者への影響について意見交換を行う。ワクチン接種に関する現状や疑問について情報共有を行う。
- ・「おれんじ通信」のテーマについて意見交換を行う。災害と認知症、ヘルプマーク、服薬管理などが候補にあがる。

### 各機関の報告

#### 1 各選出機関の活動状況について

##### 【基幹型地域包括支援センター】

- ・6/14より地域包括支援センター担当職員研修「熱中症対策アドバイザー養成講座」をオンデマンドにて開催中。28名が受講予定。
- ・令和3年度分の地域包括支援センターパンフレットが完成したので、各委員に郵送している。

##### 【地域包括支援センター】

- ・6/17連絡調整会議開催。災害時個別避難計画について、ケアプランに加えて避難の時の個別計画を立てることが可能か、ケアマネジャー・包括対象にアンケートが実施された。
- ・介護予防の取組について、各包括・地域活動において7月からの再開に向けて動きつつある。
- ・一般介護予防事業（いきいきグループづくり講座）について意見交換を行う。包括と地域住民が考えるグループの違いなどが意見としてあげられる。

##### 【訪問看護事業者部会】

- ・コロナ対応にて実地が進んでいないため、事例検討や現場強化が必要となってきた。
- ・訪問看護ステーション協会からの予算に関して、今後どのように使用していくか話しあっている。

##### 【介護支援専門員連絡会】

- ・5月の会議時も報告したように、新型コロナウイルス感染にて入院した方が、入院前は元気だったのに退院時にはADLが低下し、介護保険を使う方が非常に増えている。
- ・独居の方や高齢世帯の方のワクチン予約を、担当ケアマネがしないといけない状況になっている。

##### 【枚岡医師会】

- ・ワクチン接種に関して日々トラブルが起きており、対応に追われている状況である。
- ・在宅で寝たきりの方のワクチン接種をどうするかといった問題が発生している。

##### 【河内医師会】

- ・65歳以上の方は集団接種ではなく、個別接種へ行く方が多い傾向である。
- ・現時点で予約をストップしている医院もあるが、6/30に65歳未満の方の接種券が発送されるため、再度予約開始になると思われる。
- ・6/17河内医師会学術講演会・河内在宅緩和ケア研究会事例検討会をハイブリッド形式で開催。

##### 【布施医師会】

- ・6/19布施医師会総会を開催。
- ・7/24布施緩和ケア研修会をZOOMにて開催予定。
- ・東大阪市一般介護予防事業である脳の健康教室について、9月～12月に永和にて開催予定。
- ・初期集中支援チームについて月1～2件のエントリーである。

##### 【市立東大阪医療センター】

- ・救急の方を通常受け入れしており、診療も予約した方を対象に行っている状況である。

##### 【社会福祉協議会】

- ・6/21から老人センターが開館している。
- ・令和3年度東大阪市ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどいの申し込みが7/1号の市政だよりに掲載される。

**【保健所】**

- ・新規陽性者の発生が落ち着いてきている。
- ・令和3年度より高齢者保健事業と介護予防の一体的実施事業がスタートする。3つの部局が連携して取り組み、コロナ禍の為モデル校区として玉川校区のみで行う。本格実施は令和5年度からを予定している。

**【福祉事務所】**

- ・5月に福祉農園の受付が開始された。2次募集もかけているがまだ枠は埋まっていない状況。

**【地域包括ケア推進課】**

- ・令和2年度通いの場状況調査集計結果について、資料をもとに報告。
- ・令和2年度認知症高齢者等支援対象者情報提供制度集計結果について、資料をもとに報告。
- ・東大阪市のホームページの認知症施策の中に、若年性認知症のページを追加した。
- ・新型コロナウイルス感染症を正しく恐れながら日常生活を送るための、「認知症をお持ちの方とご家族の方へ」について説明がある。

**【各機関からの質問事項】**

- ・東大阪医療センターの緩和ケア病棟の現状について質問がある。満床状態が続いていたが、空きも出てきており受け入れも可能である。
- ・ヘルプマークに関して以前に在庫が少ないと聞いていたが、今年度の状況はどうかと質問がある。通常通り福祉事務所の窓口にて、希望者に配布できる状況である。